

活動状況のお知らせ

1 月 活動報告	2 月 活動報告
5 月 仕事始め・運営企画会議	2 月 運営企画会議
7 水 おいで屋始め	5 木 住民参加型在宅福祉サービス団体セミナー
8 木 運営委員会	6 金 デイ定例会(通)
9 金 定例会議(通)	8 日 とこなめ「女と男のつどい」(市)
13 火 食事担当者会(通)	10 火 デイ食事定例会(通)
16 金 担当者会(訪)	12 木 運営委員会
19 月 知多中南部介護サービス振興事業研修会	13 金 担当者会議(訪)
21 水 ヘルパー部会(市)・障害者ホームヘルパー研修会(県)	15 日 傾聴ボランティア養成講座(1)
22 木 自立支援作業部会(市)	17 火 ケアマネ部会(市)・デイ部会(市)
23 金 コミュニティビジネス認定証授与式	18 水 知多中南部福祉講演会
24 土 ブラッシュアップ連続講座(県)	19 木 地域交流部会
25 日 新年会員交流会	21 土 ブラッシュアップ連続講座(県)
29 木 保健福祉委員会(市)	22 日 傾聴ボランティア養成講座(2)
30 金 サポートちた理事会	23 月 地域ケア会議(市)
31 土 第3回移動研修会(た)	26 木 社労士来訪・企画会議
	27 金 税理士来訪
	28 土 研修会(訪)

		1 月	2 月
たすけあい 活動	活動時間	510.25 時間	484 時間
	利用数	68 件	63 件
	弁当利用者数	180 名	180 名
訪問介護	利用時間	832 時間	843.5 時間
	利用者数	73 名	72 名
居宅介護支援	利用者数	16 名	18 名
障害福祉等 サービス	利用時間	174.75 時間	159.25 時間
	利用者数	23 名	24 名
デイハウスあかり	利用者数	212 名	199 名
おいで屋	利用者数	252 名	350 名

会員数(3月15日現在)	
正会員	88名
賛助会員	144名+1 団体
利用会員	120名
合計	352名+1 団体



ひとこと

ある日の、要介護認定が利用者の団体などから猛反発を受け基準を修正したとのNHKのニュース、ご覧になりましたか。その内容たるや、私たち普通に生活している者の目からみたら啞然とするしかない内容であり、反発があつて当たり前と思いました。

それは、例えば「移動」という項目の認定判断をする場合、寝たきりの人はそもそも移動の機会がないとして「自立(介助なし)」となっていたのだそうです。それでは実態より軽く判断されるということで「全介助」と修正されたとのことでしたが。

調べてみると各所にこのような箇所があり、寒々とした思いに駆られました。

今後も厚生労働省は必要に応じて見直すことにしているということではありました。私たちも課題を見逃すことなく向き合い、一緒に声を出して、思いを発信していきましょう。

発行
常滑市塩田町2-135
特定非営利活動法人
あかり
責任者 竹田加津子
TEL/35-4185
FAX/35-6862
http://akari-npo.jp

2009年3月
48号

あかり

デイハウスあかり(通所介護施設)ではその季節々々の催しを大事に、
とても家族的な雰囲気です。みんな過ごしています。
お正月には「福笑い」をして、大笑いをして福を寄せます。
節分には豆まきをして歳の数だけ豆を・・・食べられませんが・・・、
みんな元気。
来年度もよろしくお願いします。



おいで屋催し物 3月、4月、5月、ご案内 《月曜～金曜／10時から15時までオープン》

● 展示 (最終日／14時まで)

森下美智子 皮革作品展 3月2日(月)～27日(金) 10:00～15:00
さをい倶楽部「はじめての一步」作品展 3月30日(月)～4月24日(金) 10:00～15:00
吉田弘 俳画展 4月27日(月)～5月29日(金) 10:00～15:00

□ おいで屋では4月の新年度から新しい倶楽部活動を始めます。
お習字・写経／大正琴／日舞・民謡を予定しています。
スケッチなどの希望もあり、これからいろいろ考えていこうとしています。
楽しくご一緒してみませんか、ぜひご参加下さい。

コミュニティビジネス優良モデル事業者として表彰

1月23日、県庁・愛知県産業労働部で表彰され、代表の竹田が出席しました。



このとき、近隣のNPOでは大府市の「ネットワーク大府」と「さわやか愛知」さん、東海市の「ふれ愛」さんも一緒に、11事業者が認定され、表彰されたものです。

地域住民が主体となつてのサービス事業を認められたもので、あかりの活動を後押しされた思いでした。

交通安全講話を開催しました。

常滑署警察署員による交通安全講話を3月12日（木）、あかり事務所で、参加者26名で開催しました。買物などでも日常的に車は利用されています。今回は誰もが気をつけるとよいことなどをいろいろ、ビデオを見たりお話を聞いたりしました。

ビデオでは科学的な実験を元に「人の目はどのように見ているか、見えているか」など目の仕組みを改めて教えられ、見ているつもりが実は見えていないことなども気づかされ、改めて「気をつけなければ」とは受講者達の感想でした。

常滑署の交通課署員のお話は、地元の場所を交えての注意点はよく分かり、参考になったとの意見が参加者から多く聞かれました。その他、交差点で右折時は中央で待つ、ゼブラ地帯は使わないことが原則、など身近な問題を確認しあいました。

ドライバーの研修は年4回義務付けられています。

体調の悪い相手を気づかいながらの活動は気苦労が多いこともありますが、病院にかかったり、透析に通ったりと足の確保は大事なことで気を引き締めていました。

交通安全講話は移送のための研修でありながら自分の役にも立つことも多く車を利用するすべての人が受講するとよい研修です。次の機会にもぜひ、参加して自分を振り返るときを持つことが大事と痛感しました。次は全員で参加しましょう。

あかりはドライバーとしての活動者も募集しています。仲間の増えることは大歓迎です。できることから一緒に活動して見ませんか、いつでもお待ちしております。



21年度 総会のお知らせ

日時 5月31日（日）13:30～
場所 鬼崎公民館・講義室

総会終了後“チェロとピアノのコンサート”もおこないます。
コンサートは14:30頃からを予定しています。

賛助会員・利用会員の方、また、会員以外の方もお聞きいただけますので、是非おいでください。

入会のお誘いと会員継続のお願い

あかりでは利用する方・協力する方の輪を広め、良い人間関係が育ちあうことを願って、会員を募集しています。あなたも会員になってあかりの活動にご参加、ご支援下さい。各倶楽部活動の種類も充実してきております。会員となり、ご参加下さい。

すでに会員の方はこれからもあかりをご支援いただけたらと願い、ご継続いただきたいと思います。

会員にお声をかけていただくか、下記へお振込みいただけると幸いです。

あいち知多農協本店 普通 0212461

特定非営利活動法人 あかり

フットケアを体験して

地域包括支援センター主催の現任介護職員研修として
社会福祉総合センター・板部美紀子さんの指導でフットケア（トリートメントを中心に）
の研修を行いました。

あかりからは登録ヘルパー2人、デイハウスから1人、参加しました。

「フットケア」ってなに？ 分かりやすくいえば足のトリートメントです。でも、足をトリートメントして血行をよくするだけではありません。

- ★ 心身のリラックスをはかりストレスを軽減させる
- ★ 排泄機能を促し自然治癒力を高める
- ★ 足の動きをスムーズにし、転倒予防につながる

これが「フットケア」をする目的で、結構奥が深いんです。

私は現在デイハウスで職員として利用者さんと関わる仕事をしています。

迎え入れからはじまってバイタル、体操、入浴、食事、レクリエーション、そして送り出し、と一日の流れがあります。その中に「フットケア」を取り入れたいと思い3名の利用者さんにご協力いただき、にわか仕込みの「フットケア」を実施しました。「体が軽くなった」「気持ちいい」ととても好評でした。

また、デイハウスのスタッフに研修を行ったところ「他人に足をさすってもらうと気持ちいいネ、是非、利用者さんにも…」という声が上がりました。老いも若きもストレスを抱えて生きている社会の中で、ほっとする空間、リラックスできる時間が必要ですね。デイハウスがそんな居場所になればとスタッフ全員で試行錯誤しています。

まずは自分の技術を高めるためには一人でも多くの足に触れることかなと思って息子たちのごつい足を借りています。

体験したい方はご一報を！お待ちしております。



水野よし子

笑顔こぼれるフットケア体験
（水野さんから指導を受ける職員たち）